

石田医師 業績

(当院に赴任する前の業績も含む)

2023年4月1日現在

著書

石田崇: THA のアプローチ ①前方アプローチ. [整形外科看護](#). メディカ出版, 28(3):23-28, 2023.

石田崇, 稲葉裕: レッグポジショナーを使用した最小侵襲前方アプローチ (AMIS) -人工骨頭置換術に用いられるアプローチ-. [整形外科 Surgical Technique](#). メディカ出版, 11(3):30-38, 2021.

石田崇, 稲葉裕: BHA・THA に用いられる進入法 6.前方進入. [BHA・THA 人工股関節パーフェクト 人工骨頭置換術・人工股関節全置換術の基本とコツ](#). 稲葉裕, 神野哲也, 加畑多文(編). 羊土社, 113-121, 2021.

論文発表 (英文・和文)

[Ishida T](#), Inaba Y, Kobayashi N, Iwamoto N, Yukizawa Y, Choe H, Saito T: Changes in pelvic tilt following total hip arthroplasty. J Orthop Sci, 16(6):682-688, 2011.

Suzuki H, Inaba Y, Kobayashi N, [Ishida T](#), Ike H, Saito T: Postural and Chronological Change in Pelvic Tilt Five Years After Total Hip Arthroplasty in Patients with Developmental Dysplasia of the Hip: A Three-Dimensional Analysis. J Arthroplasty, 31(1):317-322, 2016.

Iwamoto N, Inaba Y, Kobayashi N, Yukizawa Y, Ike H, [Ishida T](#), Saito T: The effectiveness of mono or combined osteoporosis drug therapy against bone mineral density loss around femoral implants after total hip arthroplasty. J Bone Miner Metab, 32(5):539-544, 2014.

Yukizawa Y, Inaba Y, Watanabe S, Yajima S, Kobayashi N, Ishida T, Iwamoto N, Hyonmin C, Nakamura M, Saito T: Plasma accumulation of fondaparinux 2.5 mg in patients after total hip arthroplasty. *J Thromb Thrombolysis*, 34(4):526-532, 2012.

Yukizawa Y, Inaba Y, Watanabe S, Yajima S, Kobayashi N, Ishida T, Iwamoto N, Choe H, Saito T: Association between venous thromboembolism and plasma levels of both soluble fibrin and plasminogen-activator inhibitor 1 in 170 patients undergoing total hip arthroplasty. *Acta Orthop*, 83(1):14-21, 2012.

Iwamoto N, Inaba Y, Kobayashi N, Ishida T, Yukizawa Y, Saito T: A comparison of the effects of alendronate and alfacalcidol on bone mineral density around the femoral implant and in the lumbar spine after total hip arthroplasty. *J Bone Joint Surg Am*, 93(13):1203-1209, 2011.

Choe H, Inaba Y, Kobayashi N, Ike H, Aoki C, Shizukuishi K, Iwamoto N, Yukizawa Y, Ishida T, Inoue T, Saito T: Use of 18F-fluoride PET to determine the appropriate tissue sampling region for improved sensitivity of tissue examinations in cases of suspected periprosthetic infection after total hip arthroplasty. *Acta Orthop*, 82(4):427-432, 2011.

Inaba Y, Kobayashi N, Yukizawa Y, Ishida T, Iwamoto N, Saito T: Little clinical advantage of modified Watson-Jones approach over modified mini-incision direct lateral approach in primary total hip arthroplasty. *J Arthroplasty*, 26(7):1117-1122, 2011.

Kobayashi N, Inaba Y, Choe H, Aoki C, Ike H, Ishida T, Iwamoto N, Yukizawa Y, Saito T: Simultaneous intraoperative detection of methicillin-resistant *Staphylococcus* and pan-bacterial infection during revision surgery : use of simple DNA release by ultrasonication and real-time polymerase chain reaction. *J Bone Joint Surg Am*, 91(12):2896-2902, 2009.

Kobayashi N, Inaba Y, Choe H, Iwamoto N, Ishida T, Yukizawa Y, Aoki C, Ike H, Saito T: Rapid and sensitive detection of methicillin-resistant *Staphylococcus* periprosthetic infections using real-time polymerase chain reaction. *Diagn Microbiol Infect Dis*, 64(2):172-176, 2009.

石田崇, 江畑功, 安原義昌, 榎本晃, 増田謙治, 加藤塁, 三井英央, 志賀輝, 山根裕則: 大腿骨転子部骨折術後感染に対して二期的人工股関節全置換術を施行した 2 例. *日本人工関節*

学会誌, 51:499-500, 2021.

石田崇, 江畑功, 安原義昌, 榎本晃, 増田謙治, 三井英央, 志賀輝, 山根裕則, 牧田浩行, 柁原俊久: セメントレスカップの原臼位設置にこだわった最小侵襲前方進入法 (AMIS) による塊状骨移植併用 THA. *Hip Joint*, 47:538-542, 2021.

石田崇, 江畑功, 加藤塁, 川島大輔, 井上雄介: AMIS-K システムを用いた最小侵襲前方進入法 (AMIS) による大腿骨人工骨頭挿入術の短期成績. *骨折*, 43(2):262-267, 2021.

石田崇, 江畑功, 安原義昌, 榎本晃, 増田謙治, 加藤塁, 川島大輔, 井上雄介, 榎本大介: Vancouver 分類 type B2 の大腿骨ステム周囲骨折に対するセメントシステムとプレートを用いた再置換術. *日本人工関節学会誌*, 50:479-480, 2020.

石田崇, 江畑功, 兵頭晃, 牧田浩行, 柁原俊久, 佐藤昌明, 稲葉裕: レッグポジショナーを使用した最小侵襲前方進入法 (AMIS) による大腿骨人工骨頭挿入術. *Hip Joint*, 46:5-11, 2020.

石田崇, 江畑功, 安原義昌, 榎本晃, 増田謙治, 加藤塁, 川島大輔, 井上雄介, 榎本大介: レッグポジショナーを使用した最小侵襲前方進入法 (AMIS) による大腿骨人工骨頭挿入術 100 例の習熟曲線. *Hip Joint*, 46:159-163, 2020.

石田崇, 江畑功, 加藤塁, 川島大輔: 術者一人で行う最小侵襲前方進入法 (AMIS) による大腿骨人工骨頭挿入術. *骨折*, 42(2):473-477, 2020.

石田崇, 兵頭晃, 吉井祥二, 岡崎裕司: 小殿筋内ガングリオンによる上殿神経絞扼性障害の 1 例. *整形外科*, 70(11):1153-1155, 2019.

石田崇, 兵頭晃, 吉井祥二, 牧田浩行, 柁原俊久, 佐藤昌明, 玉置聡, 蜂谷將史: レッグポジショナーを使用した最小侵襲前方進入法 (AMIS) による寛骨臼側塊状骨移植併用 THA. *Hip Joint*, 45(2):870-874, 2019.

石田崇, 兵頭晃, 吉井祥二, 瀧上秀威, 中村祐之, 柁原俊久: レッグポジショナーを使用した最小侵襲前方進入法による大腿骨人工骨頭挿入術 -バイポーラカップ関節内組立の有用性-. *骨折*, 41(2):456-460, 2019.

石田崇, 瀧上秀威, 篠原健太郎, 中村祐之, 近藤直也, 川島大輔, 牧田浩行, 柁原俊久, 佐藤昌明, 玉置聡, 鈴木宙, 蜂谷將史: レッグポジショナーを使用した最小侵襲前方進入法によ

る人工股関節全置換術 -術中骨盤傾斜とカップ前方開角の変化-. 日本人工関節学会誌, 48:367-368, 2018.

石田崇, 牧田浩行, 柘原俊久, 佐藤昌明, 玉置聡, 蜂谷將史: 大腿骨人工骨頭挿入術における最小侵襲前方進入法(AMIS)と前側方進入法の比較. *Hip Joint*, 44(1):480-485, 2018.

石田崇, Luc Kerboull, 牧田浩行, 柘原俊久, 佐藤昌明, 玉置聡, 蜂谷將史: レッグポジショナーを使用した最小侵襲前方進入法による人工股関節全置換術の手術手技. 整形外科, 69(5):450-455, 2018.

石田崇, 瀧上秀威, 中村祐之, 柘原俊久: 大腿骨頸部骨折に対するレッグポジショナーを使用した最小侵襲前方進入法による大腿骨人工骨頭挿入術. 骨折, 40(1):135-140, 2018.

石田崇, 柘原俊久, 佐藤昌明, 玉置聡, 蜂谷將史: レッグポジショナーを使用した仰臥位前方アプローチによる大腿骨人工骨頭挿入術. 日本人工関節学会誌, 47:529-530, 2017.

石田崇, 柘原俊久, 佐藤昌明, 玉置聡, 近藤 直也, 蜂谷將史: 関節リウマチ患者に対するCR型セメントレス人工膝関節置換術の長期成績. 日本人工関節学会誌, 46:495-496, 2016.

石田崇, 柘原俊久, 佐藤昌明, 玉置聡, 蜂谷將史: Colonna 関節包形成術後に人工股関節全置換術を施行した症例の検討. *Hip Joint*, 42(1):718-721, 2016.

石田崇, 柘原俊久, 佐藤昌明, 玉置聡, 蜂谷將史: 人工股関節全置換術における mini-one anterolateral approach と posterolateral approach の比較. 日本人工関節学会誌, 45:105-106, 2015.

石田崇, 柘原俊久, 佐藤昌明, 玉置聡, 蜂谷將史: 人工股関節頻回脱臼に対し dual mobility system を用いた再置換術を施行した 3 例. *Hip Joint*, 41:708-711, 2015.

石田崇, 柘原俊久, 佐藤昌明, 蜂谷將史: 腰椎後方椎体間固定術後に急速に股関節症を発症し、人工股関節全置換術を要した症例の検討. *Hip Joint*, 40:1058-1061, 2014.

石田崇, 稲葉裕, 小林直実, 岩本直之, 雪沢洋平, 崔賢民, 池裕之, 藤巻洋, 百瀬たか子, 鈴木宙, 富岡政光, 齋藤知行: 人工股関節全置換術後の冠状面脊椎バランス. 日本人工関節学会誌, 42:309-310, 2012.

石田崇, 稲葉裕, 小林直実, 岩本直之, 雪沢洋平, 崔賢民, 池裕之, 百瀬たか子, 宮前祐之, 藤原秀輔, 齋藤知行: 腰椎疾患が人工股関節全置換術後の臨床成績に及ぼす影響. 日本人工関節学会誌, 41:380-381, 2011.

石田崇, 稲葉裕, 小林直実, 岩本直之, 雪沢洋平, 崔賢民, 青木千恵, 池裕之, 藤巻洋, 手塚太郎, 平田康英, 齋藤知行: 術前腰椎可撓性が人工股関節全置換術後の脊椎アライメントに及ぼす影響. 日本人工関節学会誌, 40:632-633, 2010.

石田崇, 稲葉裕, 小林直実, 岩本直之, 雪沢洋平, 青木千恵, 崔賢民, 池裕之, 宮前祐之, 齋藤知行: THA 術後の立位骨盤傾斜と脊椎アライメントの経時的変化. 日本関節病学会誌, 28(4):527-532, 2009.

石田崇, 稲葉裕, 小林直実, 石井克志, 岩本直之, 雪沢洋平, 齋藤知行: THA 術後の立位骨盤傾斜角とカップ前方開角の経時的変化. Hip Joint, 34:337-341, 2008.

石田崇, 稲葉裕, 小林直実, 石井克志, 岩本直之, 雪沢洋平, 檜佐彰男, 齋藤知行: 術前骨盤傾斜が THA 術後カップ設置角の経時的変化に及ぼす影響. 日本人工関節学会誌, 38:154-155, 2008.

石田崇, 稲葉裕, 小林直実, 石井克志, 岩本直之, 雪沢洋平, 若山悠介, 齋藤知行: THA 術後の立位および臥位での骨盤傾斜とカップ設置角の経時的変化. 日本関節病学会誌, 27(4):423-429, 2008.

石田崇, 八十田貴久, 沼崎伸, 竹山昌伸, 東貴行, 上石貴之, 三橋成行: 徒手整復不能であった外傷性膝関節脱臼骨折の 1 例. 関東膝を語る会誌, 22(1):15-18, 2006.

川崎真人, 江畑功, 安原義昌, 榎本晃, 増田謙治, 石田崇, 加藤塁, 井上雄介, 川島大輔, 榎本大介: 非定型大腿骨骨折と類似した大腿骨ステム周囲骨折に対して double plate による骨接合術を施行した 1 例. 神奈川整形災害外科研究会雑誌, 34:63-66, 2022.

志賀輝, 江畑功, 安原義昌, 榎本晃, 増田謙治, 石田崇, 加藤塁, 三井英央, 山根裕則: 不安定型大腿骨近位部骨折に対するフックプレートとセメントステムを用いた人工骨頭挿入術. 日本人工関節学会誌, 51:521-522, 2021.

山根裕則, 江畑功, 安原義昌, 榎本晃, 増田謙治, 石田崇, 加藤塁, 三井英央, 志賀輝: 両側大腿骨近位部骨折症例の検討. Hip Joint, 47:424-428, 2021.

井上雄介,石田崇, 加藤壘, 川島大輔, 江畑功: 血液透析患者の大腿骨頸部骨折に対する骨接合術. 骨折, 43(4):938-941, 2021.

川島大輔, 石田崇, 加藤壘, 井上雄介, 江畑功: 創外固定とブロックピンを用いて治療した Chopart 関節脱臼骨折の 1 例. 骨折, 43(3):767-770, 2021.

長島清貴, 江畑功, 安原義昌, 榎本晃, 増田謙治, 石田崇, 加藤壘, 井上雄介, 川島大輔, 榎本大介: 踵骨裂離骨折を合併したアキレス腱断裂の 1 例. 神奈川整形災害外科研究会雑誌, 33(2):47-50, 2021.

柁原俊久, 佐藤昌明, 玉置聡, 鈴木宙, 石田崇, 蜂谷將史: 寛骨臼形成不全股に対する自家骨移植併用セメントレス THA ~術前 Sharp 角 50°以上, cup CE 角 0°以下の症例の検討~. 日本人工関節学会誌, 50:675-676, 2020.

井上雄介, 石田崇, 安原義昌, 榎本晃, 増田謙治, 加藤壘, 川島大輔, 榎本大介, 江畑功: 血液透析患者の大腿骨頸部骨折に対する人工骨頭挿入術. 日本人工関節学会誌, 50:527-528, 2020.

川島大輔, 江畑功, 榎本晃, 安原義昌, 増田謙治, 石田崇, 加藤壘, 井上雄介, 榎本大介: 90 歳以上の高齢者に対する大腿骨人工骨頭挿入術の短期成績. 日本人工関節学会誌, 50:529-530, 2020.

榎本大介, 石田崇, 江畑功, 安原義昌, 榎本晃, 増田謙治, 山根裕則, 長島清貴: 大腿骨近位部骨折患者の在院死亡例についての検討. Hip Joint, 46:532-535, 2020.

兵頭晃, 吉井祥二, 石田崇: 担がん患者の大腿骨近位端骨折. Hip Joint, 45(1):449-453, 2019.

川島大輔, 牧田浩行, 瀧上秀威, 篠原健太郎, 石田崇, 中村祐之, 近藤直也, 松本匡洋, 広田哲史: 軽微な外力により生じた Lisfranc 関節脱臼骨折の 1 例. 神奈川整形災害外科研究会雑誌, 31(4): 77-79, 2018.

玉置聡, 柁原俊久, 佐藤昌明, 石田崇, 蜂谷將史, 中西亮介, 渡邊実, 小林愛宙, 石川翼, 田邊智絵, 神崎浩二: Modular Dual Mobility System を用いた人工股関節置換術および再置換術における短期成績. 日本人工関節学会誌, 47:283-284, 2017.

佐藤昌明, 柁原俊久, 玉置聡, 石田崇, 蜂谷將史: 人工股関節全置換術における、小転子を指標とした術中の大腿骨頸部骨切り長と術後 X 線像での計測値の関係. 日本人工関節学会誌, 47:671-672, 2017.

佐藤昌明, 柁原俊久, 玉置聡, 石田崇, 蜂谷將史: Crowe II 以上の高位脱臼を伴う変形性股関節症に対して、骨頭中心を原臼位設置する人工股関節全置換術(THA)における塊状骨移植非使用例の検討. Hip Joint, 43(1):272-275, 2017.

近藤直也, 柁原俊久, 佐藤昌明, 玉置聡, 石田崇, 蜂谷將史: コロナ手術後 45 年で塊状骨移植併用セメントレス THA を施行した 1 例. 日本人工関節学会誌, 46:753-754, 2016.

佐藤昌明, 柁原俊久, 玉置聡, 石田崇, 蜂谷將史: 脛骨内側の大きな骨欠損に塊状骨移植を併用した初回セメントレス CR 型全人工膝関節置換術. 日本人工関節学会誌, 46:265-266, 2016.

玉置聡, 柁原俊久, 佐藤昌明, 石田崇, 蜂谷將史: 臼蓋形成的塊状骨移植併用セメントレス THA に早期荷重は許容できるか. 日本人工関節学会誌, 45:517-518, 2015.

佐藤昌明, 柁原俊久, 玉置聡, 石田崇, 蜂谷將史: 人工股関節全置換術における塊状骨移植の成績と X 線学的検討 塊状骨の大きさと吸収について. 日本人工関節学会誌, 45:159-160, 2015.

柁原俊久, 佐藤昌明, 玉置聡, 石田崇, 蜂谷將史: 寛骨臼側 bone stock の温存と再建を目的とした塊状骨移植併用セメントレス THA 原臼位設置を諦めない bone appreciation procedure. Hip Joint, 41:461-465, 2015.

江口英人, 杉村聡, 石田崇, 久保田聡: ゴレドロン酸の長期投与により生じた両側大腿骨転子下骨折の 1 例. 骨折, 36(4):937-940, 2014.

柁原俊久, 佐藤昌明, 石田崇, 丹羽陽治郎, 玉置聡, 蜂谷將史: 臼蓋側の骨温存を目的とした臼蓋形成的塊状骨移植併用セメントレス THA. Hip Joint, 40:772-777, 2014.

柁原俊久, 佐藤昌明, 石田崇, 丹羽陽治郎, 蜂谷將史: 可及的骨温存を目的とした臼蓋形成的塊状骨移植併用セメントレス人工股関節全置換術. 別冊整形外科, 65:163-168, 2014.

稲葉裕, 小林直実, 鈴木宙, 池裕之, 雪澤洋平, 石田崇, 齋藤知行: 人工股関節全置換術における骨盤傾斜を考慮したインプラント設置の術前計画と術後検証. 日本関節病学会誌, **32(4):433-440, 2013.**

鈴木宙, 稲葉裕, 小林直実, 雪澤洋平, 石田崇, 池裕之, 富岡政光, 齋藤知行: 人工股関節全置換術後における骨盤傾斜の経時的変化と術前脊椎アライメントの関係. 日本人工関節学会誌, **43:85-86, 2013.**

藤巻洋, 稲葉裕, 小林直実, 雪澤洋平, 石田崇, 池裕之, 手塚太郎, 平田康英, 齋藤知行: 人工股関節全置換術後の機能的脚長差が骨盤・脊椎冠状面アライメントにおよぼす影響. 日本人工関節学会誌, **43:69-70, 2013.**

藤巻洋, 稲葉裕, 小林直実, 石田崇, 岩本直之, 雪澤洋平, 崔賢民, 池裕之, 平田康英, 齋藤知行: 人工股関節全置換術後の機能的な脚長差が臨床成績に与える影響. *Hip Joint*, **38:359-363, 2012.**

江口英人, 石田哲也, 杉村聡, 中村潤一郎, 石田崇, 久保田聡: 肺血栓塞栓症を起こした大腿骨転子部骨折と橈骨遠位端骨折に急性硬膜下血腫を伴った 1 例. 神奈川整形災害外科研究会雑誌, **25(2):39-43, 2012.**

藤巻洋, 稲葉裕, 小林直実, 石田崇, 岩本直之, 雪澤洋平, 崔賢民, 池裕之, 手塚太郎, 平田康英, 齋藤知行: 人工股関節全置換術後の脚長差が臨床成績に与える影響. 日本人工関節学会誌, **41:278-279, 2011.**

牧田浩行, 大河内誠, 石田崇, 百瀬たか子, 齋藤知行: *Kerboull* 十字プレートを用いた初回人工股関節全置換術の短期成績. 日本人工関節学会誌, **41:614-615, 2011.**

大河内誠, 牧田浩行, 石田崇, 齋藤知行: 大腿骨転子部骨折に対する *InterTAN* の使用経験. 神奈川整形災害外科研究会雑誌, **24(3):79-82, 2011.**

藤巻洋, 稲葉裕, 小林直実, 石田崇, 岩本直之, 雪澤洋平, 崔賢民, 池裕之, 手塚太郎, 平田康英, 齋藤知行: 人工股関節全置換術における脚長補正に下肢アライメントが及ぼす影響. 日本関節病学会誌, **30(4):483-488, 2011.**

雪澤洋平, 稲葉裕, 小林直実, 石田崇, 岩本直之, 崔賢民, 藤巻洋, 池裕之, 手塚太郎, 平田康英, 齋藤知行: 可溶性フィブリンとプラスミノゲン活性化酵素阻害蛋白による静脈血

栓塞栓症の早期診断. 日本人工関節学会誌, 40:458-459, 2010.

雪澤洋平, 稲葉裕, 小林直実, 石田崇, 岩本直之, 崔賢民, 藤卷洋, 池裕之, 手塚太郎, 平田英秀, 齋藤知行: MIS-THA における中臀筋部分切離が術後成績に及ぼす影響. Hip Joint, 36:185-189, 2010.

崔賢民, 稲葉裕, 小林直実, 石田崇, 岩本直之, 雪澤洋平, 藤卷洋, 池裕之, 手塚太郎, 平田康英, 齋藤知行, 小林秀郎: Propidium monoazide 処理後リアルタイム PCR 法を用いた化膿性股関節炎における感染鎮静化の術中診断. Hip Joint, 36:111-115, 2010.

岩本直之, 稲葉裕, 小林直実, 石田崇, 雪澤洋平, 崔賢民, 青木千恵, 池裕之, 齋藤知行: アルファカルシドール併用投与の抑制効果. Hip Joint, 36:71-74, 2010.

小林直実, 稲葉裕, 崔賢民, 藤卷洋, 池裕之, 手塚太郎, 平田康英, 石田崇, 岩本直之, 雪澤洋平, 齋藤知行: 股関節疾患に対する 18F-fluoride PET による画像評価. Hip Joint, 36:14-18, 2010.

崔賢民, 稲葉裕, 小林直実, 池裕之, 藤卷洋, 手塚太郎, 平田康英, 石田崇, 岩本直行, 雪澤洋平, 齋藤知行: NaF-PET を用いた人工股関節周囲感染における感染部位の特定. 日本人工関節学会誌, 39:62-63, 2009.

岩本直之, 稲葉裕, 小林直実, 石田崇, 雪澤洋平, 崔賢民, 齋藤知行: 人工股関節置換術後の腰椎骨密度変化とアレンドロネートの骨吸収抑制効果. Hip Joint, 35:681-683, 2009.

小林直実, 稲葉裕, 崔賢民, 石田崇, 岩本直之, 雪澤洋平, 齋藤知行: 18F-Fluoride PET を用いた人工股関節のゆるみにおける無菌性および感染性の鑑別. Hip Joint, 35:643-647, 2009.

雪澤洋平, 稲葉裕, 小林直実, 石田崇, 岩本直之, 崔賢民, 齋藤知行: 初回人工股関節全置換術における可溶性フィブリンと D-ダイマーを用いた静脈血栓塞栓症の早期診断とフォンダパリヌクスによる血栓予防効果. Hip Joint, 35:549-553, 2009.

稲葉裕, 小林直実, 石田崇, 岩本直之, 雪澤洋平, 齋藤知行: 難治性感染人工関節に対するリアルタイム PCR を用いた術中診断と抗生物質充填ハイドロキシアパタイトブロックを用いた治療成績. 東日本整形災害外科学会雑誌, 20(4):576-584, 2008.

岩本直之, 稲葉裕, 小林直実, 石井克志, 石田崇, 雪澤洋平, 齋藤知行, 臼井淳之: 人工股関

節置換術後のインプラント周囲におけるアレンドロネートとアルファカルシドールの骨吸収抑制効果. *Hip Joint*, 34:432-435, 2008.

雪澤洋平, 稲葉裕, 荒武正人, 齋藤泉, 石井克志, 石田崇, 岩本直之, 齋藤知行: 関節リウマチ患者の骨折とその危険因子. *関節の外科*, 35(3):109-112, 2008.

雪澤洋平, 稲葉裕, 石井克志, 小林直実, 石田崇, 岩本直之, 青木千恵, 崔賢民, 池裕之, 齋藤知行: 初回人工股関節全置換術後の静脈血栓塞栓症における血液凝固マーカーを用いた早期診断とフォンダパリヌクスの予防効果. *日本人工関節学会誌*, 38:644-645, 2008.

稲葉裕, 小林直実, 石田崇, 岩本直之, 雪澤洋平, 齋藤知行: CT-based ナビゲーションシステムを用いた THA における脚長・オフセット術中計測の精度. *日本人工関節学会誌*, 38:472-473, 2008.

小林直実, 稲葉裕, 石田崇, 岩本直之, 雪澤洋平, 齋藤 知行: 人工股関節置換術における MRS low-grade infection 症例についての検討. *日本人工関節学会誌*, 38:76-77, 2008.

岩本直之, 稲葉裕, 中島邦晴, 荒武正人, 石井克志, 小林直実, 齋藤泉, 石田崇, 雪澤洋平, 齋藤知行, 井畑淳, 岳野光洋, 石ヶ坪良明, 林毅: 両側感染性人工膝関節の治療に難渋した Felty 症候群の一例. *関東リウマチ*, 41:201-206, 2008.

石井耕士, 野寄浩司, 沼崎伸, 佐々木淳, 石田崇: 距骨開放脱臼の1例. *日本小児整形外科学会雑誌*, 17(1):110-113, 2008.

上石貴之, 八十田貴久, 沼崎伸, 竹山昌伸, 東貴行, 石田崇, 三橋成行: 藤沢市民病院における整形外科救急疾患の特徴と問題点. *神奈川整形災害外科研究会雑誌*, 19(4):81-85, 2007.